

2022 U-12 サッカーリーグ in 千葉 確認事項

*これは要項等を補足／修正するものです。

*本年度の大会名は 「2022 U-12 サッカーリーグ in 千葉」 です。

*新型コロナウイルス感染症については「新型コロナウイルス感染症対策」を参照すること。

■ 確認事項

- ・組み合わせは10チームのリーグ戦が基本ですが、9チームリーグも可とする。
- ・トップ（全県）、N（第1ブロック～第4ブロック）、S（第5ブロック～第8ブロック）の全県を2グループに分けるとともに、女子（全県）の4グループとします。
- ・トップリーグは1リーグ。（通年リーグ）

1st リーグ編成

N地区はN-1～N-3の1部リーグ、N-4～N-14の2部リーグ、S地区はS-1～S-3の1部リーグ、S-4～S-12の2部リーグ、女子1～女子2の合計28リーグ

1部リーグは2021年度2ndの編成をもとに構成する。

2nd リーグ編成

1部リーグ（全県10チーム×1リーグ）

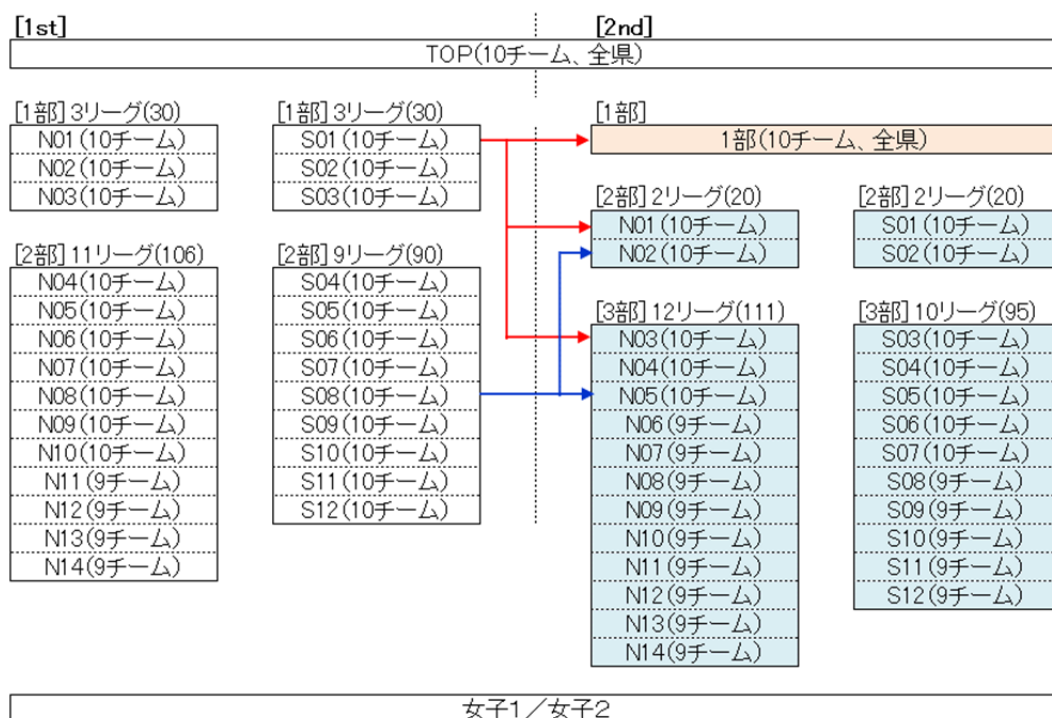
- ・1stN・S1部リーグの各リーグ1位チームと2位の上位2チーム。
（勝点、得失差、総得点にて順位を決める。）

2部リーグ（N/S各10チーム×2リーグ）

- ・1stN・S1部リーグの残りチームと1stN・S2部リーグの1位チーム。
（勝点率、得失差、総得点にて順位を決める。）*勝ち点率とは総勝ち点を総試合数で割った数値。

3部リーグ

- ・N・S1部リーグからの降格チーム（Nリーグは16チーム、Sリーグは14チーム）と1st2部残留チーム。（再編成とする。）



女子1/女子2
2nd リーグ再編成イメージ

- ・第46回 JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会千葉県大会はトップ、2nd リーグの1部およびN・S2部（全

チーム)とN・S3部の各リーグ1・2位と女子の各リーグ1位がエントリーできる。(別途参加費7,000円が必要です)

- ・各リーグは参加チームの協力のもとに1stは7月18日、2ndは10月23日までに終了させて下さい。
- ・エントリー選手の追加は、新規登録選手は随時可能です。
(所定の追加選手エントリー表を競技部長に郵送にて提出し許可後リーグに参加できます。許可に必要な日数は2週間程度かかります)

■ 次年度のリーグ編成と降格/昇格について

2nd終了時、

- ・トップリーグの下位2チームは1部リーグへ降格。1部リーグの上位2チームはトップリーグへ昇格できる。(勝ち点、当該同士の対戦成績、得失差、総得点の順で決める。)
- ・1部リーグの下位4チームは2部リーグへ降格。2部リーグ各リーグ1位チームは1部リーグへ昇格できる。(勝ち点、当該同士の対戦成績、得失差、総得点の順で決める。)
- ・2部リーグの下位チーム(チーム数は1部リーグのN/Sの降格チーム数により変動)は3部リーグへ降格。(勝ち点、当該同士の対戦成績、得失差、総得点の順で決める。)
- ・3部リーグ各リーグ1位チームは2部リーグへ昇格。
(勝点率、得失差、総得点にて順位を決める。)*勝点率とは総勝ち点を総試合数で割った数値。

■ 各リーグ運営責任者

- ・リーグ内の調整を行う。

基本開催日の会場提供および運営日は基本案です、日程・組み合わせ等の組み換えは可能です。

(例)学校行事等で参加できないチーム等が発生した場合に会場・試合時間等調整を行う。

会場変更・組み合わせ変更があった場合は速やかに各リーグ取り纏め(TOP石渡・N上條・S菅原・女子寺島)に報告連絡してください。

- ・リーグ内の進行状況について把握する。

1stは7月18日までに終了できるように調整を行う。

事前に調整を行うことで全チームが試合を消化できるように調整ください。

但し、当日不参加になった場合は不戦敗扱い(0-5負け)とすることもできます。

チーム事情によりリーグ参加を辞退した場合は、全試合0-1負けとして扱う。

- ・各会場責任者より会場報告書を受け取る。

メール等で受け取り、チーム(車両・審判・応援)、選手および役員(警告・退場)等について把握する。尚、警告、退場選手/役員は次試合日の会場に連絡して下さい。

(退場者についての取扱いは規律委員会で決める。)

■ 各会場責任者

- ・会場を設営する。
- ・ピッチを作成する。

(サイズは68m×50mを基本とするが、会場の大きさにより50m×40程度までに変更可能です。)

- ・参加チームの受付を試合開始1時間前程度に行う、その際グラウンド使用についての注意事項、当日の変更事項等について伝達する。
- ・受付時に運営費を受け取り、領収書を発行する。
各チーム1試合につき1000円(当日に2試合の場合は2000円、1試合の場合は1000円)
- ・各チームより健康チェックシート(チーム一覧表)及びメンバー表(3部)を、試合開始30分前までに提出してもらい、メンバー表とエントリー表・選手証、選手のチェック確認を行ってください。
- ・指導者資格者証、審判員証の確認、および4種帯同審判資格の確認を行ってください。

(別紙確認用紙があります)

有資格者がメンバー表の監督またはコーチ、審判員欄にそれぞれ記載されているか確認ください。

- ・会場報告書は参加チームの状況(車両・審判・応援等)、選手および役員(警告・退場)等を記載のこと
- ・審判報告書は主審が記載し、会場責任者が内容を必ず確認してください。
- ・帯同審判等で問題があった場合は審判部長に確認ください。
- ・運営中にケガ等で救急搬送された時、または選手・役員に退場者/退席者が出た場合は、競技部統括に電話連絡すること。(荒木:0903524-3179)
- ・各日、試合終了後、大会会場報告書(主審サインがあるもの)をリーグ運営責任者、TOP、N、S、女子リーグ取り纏め者、事務局にメール(ファイル形式は、PDF、JPEG等の画像にて添付)にて報告後、会場報告書を下記の楠原宛てに郵送する。(19時を目安にメール報告してください。)

①各リーグ運営責任者 1st _____ 氏

②リーグ取り纏め者

競技部(トップ/2nd1部リーグ)石渡 okubohigashi_fc@yahoo.co.jp

(Nリーグ) 上條 jsc@briobecca.jp

(Sリーグ) 菅原 tigataks@ybb.ne.jp

(女子リーグ) 寺島 7690qdmf@jcom.zaq.ne.jp

③リーグ事務局 楠原 kusuhara1220@kxe.biglobe.ne.jp

*会場報告書は**競技部長:楠原宛てに当日または翌日には投函する。**

競技部長: 〒262-0045 千葉市花見川区作新台1-13-6 楠原 勝彦

携帯:090-1035-2541

*審判報告書は**審判部長:山中宛てに当日または翌日には投函する。**

審判部長: 〒290-0221 市原市馬立1176-3 山中 吉一

携帯:080-1342-9128

- ・当日の結果を19時までに4種委員会HP結果速報掲示板に記載する。

■ 参加チーム

- ・学校行事等で日程調整が必要な場合については、事前にリーグ運営責任者を基に打ち合わせ調整ください。当日の不参加は不戦敗扱い(0-5負け)となります
- ・各会場には試合開始1時間前を目安に到着して、代表者が受付を行ってください。その際、会場の使用にあたり注意事項、変更事項の確認を行ってください。また、運営費1000円/試合×試合数(今年度は2試合が原則)を渡してください。領収書を受領ください。但し、当日会場運営チームからは徴収しません。
- ・チーム責任者は会場注意事項等を指導者、選手はもちろんですが、父母等サポーターまでのチーム関係者に周知の上、厳守させてください。問題が発生した場合はチームの責任となります。
- ・各試合30分前までにメンバー表、健康チェックシートの提出を行い、選手のチェックを受けてください。
- ・メンバー表には選手はもちろんですが監督・コーチ欄にはベンチに入られる方を記載ください。必ず指導者資格所持者がいること。
- ・ベンチには2名以上3名以内の役員が必要です。(ピッチ内で選手負傷等の場合に選手対応者、ベンチ対応者となります)、必ずメンバー表の監督、コーチ欄に記載ください。
- ・試合終了後は相手チームへのベンチ挨拶は行わないようにしてください。
- ・帯同審判員の方は担当試合30分前までには審判員2名または4名で打ち合わせしてください。(事前に打ち合わせすることもできますが、相手チームとの調整が必要です。また、主審はユニホームの確認をメンバー表提出後に確認してください。また、担当試合の前試合が終了10分前ぐらいに本部に集合して準備ください。キックオフ時間を守るようにお願いします。遅れている場合は試合開始を速やかに行ってください。

- ・各審判員は資格者証の確認を本部で行い、確認用紙に記載してください。打ち合わせ時、審判報告記載時に使用しますので、特に名前の欄は丁寧に記載ください。
- ・主審は審判報告書を記載し、会場責任者の確認を受けてください。
- *各参加チームも会場責任者チームとなりますのでトラブル無きよう会場運営、リーグ運営に協力ください。

■ 新型コロナウイルス禍における日程の変更、順位決定方法について

- ・緊急事態宣言等でリーグ開幕が遅れたり中断となった場合、最初に決めた日程を優先し、その期間中の試合はコロナの影響による延期とし予備日等で行う。
- ・チーム内（選手・役員・スタッフ）に陽性者、濃厚接触者が発生した場合、または、組織内（学校・クラブ）に陽性者、濃厚接触者が発生し、チーム内に陽性者、濃厚接触者がいないが、休校等の措置により組織の長が試合出場を認めない場合は延期することができる。
- ・チーム全体に濃厚接触者がいるかどうか判断がつかず、開催に不安が残る場合は、試合を延期することができる。
- ・延期試合は両チーム合意の上、予備日等を使用して行う。再延期も認めるが、期日までに試合が行われなかった場合は、両チーム勝ち点0とする。
- ・2日間連続試合も可能とするが、3日間は認めない。（JFAのコロナ対策ルールを確認済み）
 - ・違反したチームに勝ち点は与えない。
 - ・違反した選手と監督は2試合の出場停止となり、規律委員会にかける。
 - ・違反対象になるのは3日目の試合とする。
 - ・連続日のチームは対戦相手と試合前に時間の確認をしてください。
- ・全日程終了の結果が基本となるが、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の解除が遅れたり、再発令で最終節まで行われなかった場合の順位決定方法は、
 - ・大会中断後、再開可能となった場合は、大会最終期限日までを利用し試合を消化する。
 - ・大会最終期限日、もしくは緊急事態宣言発令日の時点で順位を確定する。
 - ・試合数が異なる場合の順位決定は、大会最終期限日もしくは緊急事態宣言発令日の時点での勝ち点率→得失点→総得点で順位を確定する。 ※勝ち点率とは、勝ち点を総試合数で割った値